

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

計画の名称	広陵町における普及促進及び改築更新 (防災・安全) (第2次)										重点配分対象の該当																															
計画の期間	平成28年 ~平成32年 (5年間)			交付対象	広陵町																																					
計画の目標	広陵町において快適で活力ある暮らしのために、策定した長寿命化計画をもとに対策を行い事業継続性の確保を図る。																																									
計画の成果目標 (定量的指標)	①長寿命化対策が必要となる下水道施設の健全性を0%から100%に向上させる。 ②ストックマネジメント改築実施計画に基づく下水道施設の健全性を0%から5%に向上させる																																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="5">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th colspan="3">最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H28当初)</th> <th>(H30末)</th> <th colspan="3">(H32末)</th> </tr> <tr> <td>①長寿命化対策が必要となる下水道施設の健全度 長寿命化対策実施済数 (本) / 長寿命化対策実施すべき数 (本)</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td colspan="3">100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②ストックマネジメント改築実施計画に基づく下水道施設の健全度 改築を実施した延長 (m) / 改築を必要とする管渠延長 (m)</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td colspan="3">5%</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値			(H28当初)	(H30末)	(H32末)			①長寿命化対策が必要となる下水道施設の健全度 長寿命化対策実施済数 (本) / 長寿命化対策実施すべき数 (本)	0%	100%	100%				②ストックマネジメント改築実施計画に基づく下水道施設の健全度 改築を実施した延長 (m) / 改築を必要とする管渠延長 (m)	0%	0%	5%			
	定量的指標の現況値及び目標値					備考																																				
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																							
	(H28当初)	(H30末)	(H32末)																																							
①長寿命化対策が必要となる下水道施設の健全度 長寿命化対策実施済数 (本) / 長寿命化対策実施すべき数 (本)	0%	100%	100%																																							
②ストックマネジメント改築実施計画に基づく下水道施設の健全度 改築を実施した延長 (m) / 改築を必要とする管渠延長 (m)	0%	0%	5%																																							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	102百万円	A	102百万円	B	-	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																														
<b>交付対象事業</b>																																										
A1 下水道事業																																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																								
										H28	H29	H30	H31	H32																												
大和川第一処理区																																										
1-A-2	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	改築	広陵町下水道長寿命化対策実施	管更生	広陵町						9		策定済	長寿命化																								
大和川第一処理区、大和川第二処理区																																										
1-A-4	下水道	一般	広陵町	直接	広陵町	改築	下水道施設ストックマネジメント計画実施	計画策定・改築等	広陵町						93		策定中	ストマネ																								
小計 (下水道事業)											102		-																													
C 効果促進事業																																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																										
										H30	H31	H32	H33	H34																												
番号													一体的に実施することにより期待される効果					備考																								

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H30	H31	H32	H33	H34					
合計																		
番号													一体的に実施することにより期待される効果					備考

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成28年 3月 18日

計画の名称	広陵町における普及促進及び改築更新 (防災・安全) (第2次)			重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年 ~平成32年 (5年間)	交付対象	広陵町	
計画の目標	広陵町において快適で活力ある暮らしのために、策定した長寿命化計画をもとに対策を行い事業継続性の確保を図る。			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	R2	R3
配分額 (a)	4	13	5	15	9	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	4	13	5	15	9	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0	5
支払済額 (e)	4	13	5	15	4	5
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	5	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由						

※ 計画初年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 今年度は、決算額が確定でき次第記載。

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 広陵町における普及促進及び改築更新(防災・安全)

事業主体名： 広陵町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との整合性	
1) 都道府県構想と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1) 地域の課題を踏まえた目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標の明瞭性	
1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
2) 定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
③目標と事業内容の整合性	
1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
2) 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
1) 計画に具体性があり、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について住民や関係機関等の中で合意が形成されている。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動、関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1) 住民等から事業実施の要望がある。	○

(参考様式2) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	広陵町における普及促進及び改築更新 (防災・安全) (第2次)		
計画の期間	平成28年度～平成32年度 (5年間)	交付対象	広陵町

1-A-4 下水道施設ストックマネジメント計画実施

